ARCHITREND ZERO 汎用コマンド一覧

※ 一覧表でグレーに塗りつぶされているコマンドは、初期状態では表示されていません。 使用するには、[表示] - [コマンドカスタマイズ] で有効にする必要があります。

情報メニュー	
線間計測	2 線間の距離、角度を計測します。また、計測結果の距離をそのまま寸法線として入力できます。
✓ nm 点間計測	2 点間の距離、角度、水平距離、垂直距離を計測します。また、計測結果の距離をそのまま寸法線として入力できます。
多点(面積)計測	指定した範囲の面積と周長を計測します。また、計測結果の面積をそのまま文字列として入力できます。
要素情報	線分の属性(レイヤ、線種、ペン No)や情報(距離、角度など)、文字の属性(レイヤ、ペン No)や要素情報(文字高、フォント)を表示します。
要素属性変更	指定したデータのレイヤ、線種、ペン No を変更します。
(A) 汎用面積区画	専用コマンドで面積表を作成できない領域がある場合、汎用の区画を入力して面積表を作成します。
≱ ≯ŧ	メモ、業者、単価、変更日、URL(インターネットアドレス)など、CAD 画面にメモを入力します。
汎用面積表	入力されている汎用面積区画の面積表を作成します。

<u>@</u> <u>適px</u> 通り芯メニュー	
○― 通り芯の入力	通り芯または作図芯を入力します。円弧の通り芯・作図芯を入力するには、[入力方法] の「円弧 3 点」「円弧出幅」「円弧角度」を使用します。
○ 平行入力	線分、円弧に平行な通り芯または作図芯を入力します。指定した線分、円弧と同じ長さや、任意の 長さの通り芯または作図芯を入力できます。
通り名順列	通り芯名が順列になっていない場合に並び替えます。
連続入力	通り芯間の距離を順に指定して、X方向とY方向の通り芯をまとめて入力します。
○ → 発入力	通り芯の本数と通り芯間の距離を設定して、X 方向と Y 方向の通り芯をまとめて入力します。
○□▼ 面芯距離の設定	S・RC 造のときに、柱壁や梁面を合わせるために、通り芯から部材面までの距離(面芯距離)を設定します。
⊕ R中心入力	円、円弧の中心に、縦横十字になるように通り芯・作図芯を入力します。
○ R分割入力	円、円弧を指定した分割数で分割した点と、円、円弧の中心を結んだ通り芯・作図芯を入力します。
クリップ領域	指定した範囲の通り芯の線分を削除します。
クリップ処理	クリップに入力した後に、属性変更などで通り芯の線分が復元した場合は、この処理で再度クリップします。

本マニュアルは、ARCHITREND ZERO Ver.9 で制作しています。 お使いのプログラムと一部画面と操作が異なる場合があります。

× [*] 補助点メニュー	
× 1点	指定した位置に補助点を入力します。
要素交点 要素交点	指定した2要素の交点に補助点を入力します。
	2 点間を等分した位置に補助点を入力します。
2 円交点	指定した2円の交点に補助点を入力します。
× 円心	指定した円・円弧の中心に補助点を入力します。
角度指定	角度を指定して補助点を入力します。
× 距離·角度	基準点(前点)からの距離と角度を指定して、補助点を連続して入力します。
2点2方向角	2 つの基準点からそれぞれの角度を指定して求められる方向線の交点に、補助点を入力します。
×× 極座標一括	基準点からの距離と角度を指定して、補助点を連続して入力します。
→ 内分/外分点	2 つの基準点を指定して、その長さの内分点または外分点に補助点を入力します。
x × V ピッチ指定	線分、円弧に指定したピッチで補助点を入力します。

縁分 線分メニュー	
/ 線分	線・複線(二重線)を入力します。
連続線	連続線・矢印を入力します。R付の連続線を入力することもできます。
垂線	指定した線分に対して垂線を入力します。
平行線	指定した線分と平行に、同じ長さの線分や任意の長さの線分を連続して入力します。
↓⇒ 🖁 線端形状変更	指定した線分、円弧の線端の形状を変更します。
分割線	指定した 2 直線間の角度を等分割した線分、2 直線間の距離を等分割した線分を入力します。
<u>《</u> 線分方向	角度と方向を指定して直線を入力します。
・ 擬似スプライン	指定した点を利用して疑似的なスプライン曲線を入力します。
「「 階段形状	階段状の線分(折れ線)を入力します。
- 線分収束	指定した 2 線の延長上に交わる点を基点に線を入力します。
接円線分	指定した円、円弧に対して接線を入力します。
2 円接線分	指定した 2 つの円、円弧に対して接線を入力します。

◎ 図形メニュー	
炉 矩形	対角の 2 点を指定して矩形を入力します。R 付の矩形を入力することもできます。
正多角形	頂点の数を指定して正多角形を入力します。
雪形	雲形を入力します。
● 真円	半径を指定して真円を入力、または、指定した直線(円、円弧)に接する真円を入力します。
, 円弧	円弧を入力します。[入力方法] の「円弧 3 点」「円弧出幅」「円弧角度」を使用します。
楕円	指定した矩形範囲に接する疑似楕円や、中心点と長径・短径を指定して疑似楕円を入力します。

ABC 文字 文字メニュー	
ABC 文字	文字列を入力します。
ABC あいう 複数文字 123	改行付きの文字列を入力します。
あゆあ 文字属性変更	文字列の属性(内容、大きさ、角度、フォント、スタイルなど)を変更します。
がいかき 複数文字属性変更	改行付きの文字列の属性(内容、大きさ、角度、フォント、スタイルなど)を変更します。
A 検索·置換	図面上の文字列を検索または置換します。
ABC 山形	注記する範囲を山形で図示します。
ABC いう 配置文字一覧 723	入力されている文字、寸法を一覧表示します。
ABC 引き出し	引き出し線付きの文字列を入力します。
○ 記号	円形や矩形、矢印付きの記号を入力します。
a a' 切断記号	切断記号を入力します。クランク付きの切断記号を入力することもできます。
表入力	表のサイズを指定し、内容を入力して表を作成します。
ABC 123 文字配置	水平、垂直な矩形で囲まれた文字列の配置位置を変更します。
A+B=C 計算式	計算式を配置します。
文字重なりチェック	配置された文字列の重なりをチェックします。
工事境界線	増築・改築する部分と既存部分を示す工事の境界線を入力します。

寸法線メニュー	
▼ 寸法線	2線間、2点間の寸法を入力します。寸法線を連続入力して合計寸法値を入力することもできます。
→ → → 通芯寸法	通り芯間・作図芯間の寸法線を入力します。
持合	同一直線上に入力されている寸法線を、基準となる寸法線を指定して、1 本の寸法線に結合します。
寸法文字移動	文字および寸法線の寸法値を移動します。
寸法線足編集	図面に入力されている寸法線の足の有無、長さなどを編集します。
要素指定入力	要素を指定して寸法を入力します。
了」 xyxカ	指定した線分の鉛直方向と水平方向の寸法線を入力します。
	2線間の角度寸法を入力します。
一 円弧入力	円弧の寸法線を入力します。
⊘ 用入力	円・円弧の直径・半径の寸法線を入力します。
寸法線属性変更	指定した寸法線の属性(文字高、単位、寸法値の丸め、寸法の形状など)を変更します。
mm cm 寸法換算 feet	寸法線の形状、寸法値の単位を換算して変更します。

<mark>圏</mark> ハッチングメニュー	
田 ハッチング入力	指定した範囲にハッチングを入力します。
八ッチング登録	ハッチングのパターンをマスタに登録します。
基準点変更	ハッチングの基準点を変更します。
塗潰し入力	指定した領域に塗り潰しを入力します。
墜潰し属性変更	塗り潰し領域の属性を変更します。
≟潰∪変形	塗り潰し領域の辺または頂点を移動して変形します。
塗潰U合成	2 つ以上の塗り潰し領域を合成します。
塗潰し分割	塗り潰し領域を指定したラインで分割します。
塗潰し順入替	塗り潰し領域の表示順を前面、背面と入れ替えます。
三 ハッチング属性変更	ハッチングのパターンや間隔などを変更します。
川 パースハッチ	パース用のハッチングを入力します。
パース編集	選択した図形の頂点を移動して、疑似的なパース表現に変更します。

カラーラスタデータを配置します。 □→□ □★□ カラーラスタデータの属性を変更します。	
カラーラスタデータの属性を変更します。	
カラーラスタデータの表示レベル(描画順)を変更します。	
マスクリーンショット モニタに表示されている画面をキャプチャして図面に貼り付けます。	
カラーラスタデータを移動します。	
配置したカラーラスタを拡大、または縮小します。	
カラーラスタデータを複写します。	
カラーラスタデータを回転します。	
カラーラスタを削除します。	
カラーラスタデータを回転移動します。	
カラーラスタデータを回転複写します。	
■ _{ラスタ領域設定} モノクロラスタデータを読み込む領域を設定します。	
ラスタデータ(Windows のモノクロ BMP ファイル)を読み込みます。	
造図 ^{ラスタ移動} 指定した矩形範囲のモノクロラスタデータを移動します。	
指定した矩形範囲のモノクロラスタデータを複写します。	
^{ラスタ回転移動} モノクロラスタデータを回転移動します。	
● EJクロ化 配置したカラーラスタを白と黒の濃淡色に変換します。	
指定した矩形領域をモノクロラスタデータ色で塗り潰します。	
指定した矩形範囲のモノクロラスタデータを削除します。	
1年に 5スタ伸縮 指定した矩形範囲のモノクロラスタデータを伸縮します。	
表示されているモノクロラスタデータ領域を破棄します。	
ラスタ回転複写 モノクロラスタデータを回転複写します。	

■ 画像メニュー(前頁の続き)

QRコード作成 QRコードを作成します。

2D メニュー	
□□ 配置	2D 表現の人物や樹木、性能関連のシンボルや凡例を配置します。
●□ 登録	凡例など編集したものを次回も使用したいときは、2D 部品マスタに登録します。

移動メニコ	<u> </u>
▶ 移動	選択した図形(線分)を移動します。
□転	選択した図形(線分)を回転します。
△ □ 反転	選択した図形(線分)を反転します。
平行移動	選択した図形(線分)を平行移動します。
□ 回転移動	選択した図形(線分)を回転移動します。
平行反転	指定した図形(線分)に対して垂直または水平に反転します。
整列	指定した図形(線分)の基準線に、選択したデータを整列させます。
線間補正	平行な2線間の距離を変更します。

☆☆ 複写メニュー	
□ 複写	選択した図形(線分)を複写します。
≤□転複写	選択した図形(線分)を回転させて複写します。
△ 魚 鏡像複写	選択した図形(線分)を反転させて複写します。
平行移動複写	選択した図形(線分)を平行移動して複写します。
☑ 回転移動複写	選択した図形(線分)を回転移動して複写します。
	指定した図形(線分)に対して垂直または水平に反転させて複写します。
△△△ 配列複写	選択した図形(線分)を縦・横方向それぞれ指定した個数だけ複写します。
^L L _L 線形複写	指定したライン上に並べて複写します。

線編集メニュー		
✓ 線分伸縮	線分・円弧を伸縮します。	
- 結線	2 つの線分を交点で結びます。	
接着	平行な2つの線分を接着します。	
→ 交点分割	交差している線分を交点で分割します。	
隅取	2 直線の角を隅取りします。	
延長止線	要素を指定した線分まで伸縮します。	
	連続して要素を指定した線分まで伸縮します。	

変形メニュー		
領域+・-	領域に指定した範囲を追加、または、領域の指定した範囲を削除します。	
領域合成	2 つ以上の属性をもつ領域を合成します。	
領域分割	選択した領域を指定した範囲で分割します。	
分割	部屋や床仕上などの領域、壁仕上、寸法線や線分などの汎用データを指定した線分で分割します。	
上 パック	図形をグループ化、または、図形のグループ化を解除します。	
領域変形	選択した領域の辺・頂点を移動して変形します。	
伸縮	選択したデータを倍率・縮尺で伸縮します。	
部分移動	選択した領域の一部を移動して変形します。	
領域隅取	選択した領域の角を隅取りします。	
領域重複	同一属性の領域が重複している部分を削除します。	
○→○ 円の線分化	円を分割して線分化します。	

削除メニュー		
削除	図形や線分、円、円弧を個別に削除します。	
ーー カット削除	線分、円、円弧の一部をカットします。	
線分間カット	2線間の内側・外側の図形を削除します。	
円弧削除	円や円弧の内側または外側の線分、円、円弧をカットします。	
全削除	開いている図面に入力されているすべてのデータを削除します。	
一	線分の包絡処理を行います。	
クリップ	指定範囲の内側または外側の線分、円、円弧をカットします。	
文字クリップ	文字にかかる線分、円、円弧をカットします。	
重複削除	重複する線分を削除します。	

削除(3次元)	選択したデータを削除します。
全削除	開いている図面に入力されているすべてのデータを削除します。

情報メニュー(パースモニタ)		
3D面間計測	2 つの面(仕上面など)を指定して、面間距離を計測します。	
3D線間計測	2 つの線分(仕上の辺など)を指定して、2 線間の距離を計測します。	
3D点間計測	2 つの点(仕上面上や建具の端点など)を指定して、2 点間の距離、方位角、仰角、XYZ 方向の偏差を計測します。	
3D簡易計測	指定した点から面(仕上面など)までの XYZ 方向の距離を計測します。	
3D面積計測	指定した面(仕上面など)の面積を計測します。	
○→→ 3D寸法線属性変更	立体データに登録した寸法線の長さ・線色等の属性を変更します。	